

令和7年3月20日発行
三月号

ひだまひ

社会福祉法人つくし園
障がい者支援施設 後志リハビリセンター
施設長 工藤 敦子

〒048-0101

北海道寿都郡黒松内町字黒松内 563-6

TEL:0136-72-3767

FAX:0136-72-4393



被り物をすると嬉しくなって
思わず笑顔になっちゃいます♡

リハビリセンター 外国人女性支援員の皆さん
着物がとてもお似合いです！注！真ん中の方は男性です。。
利用者様も普段見ない着物姿に見とれていました。

1月13日、今年最初の行事は、毎年恒例リハビリセンター新年会が
行われました。皆さん被り物をして楽しんでいたり、ゲームで盛り
上がって楽しんでおりました。



ゲームで賞品 GET!
皆さん笑顔です



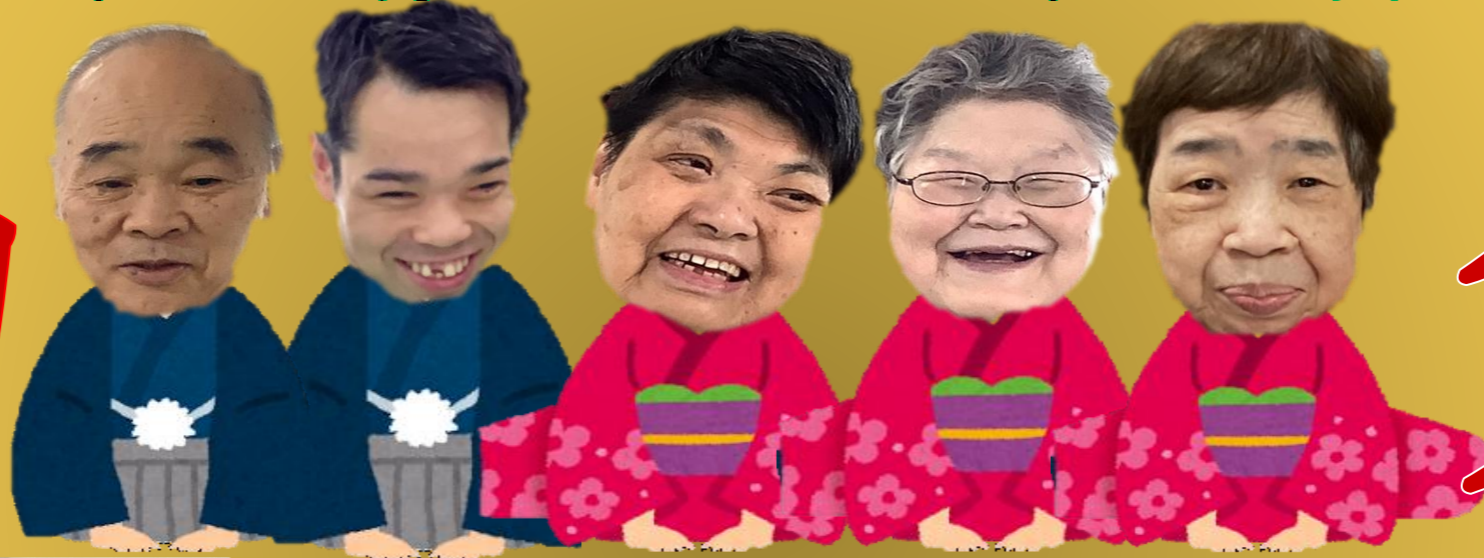
年 男 . 年 女

節

分



Mr. M 鬼



Ms. K 鬼



はじめました
リハビリ鬼退治👹



鬼は外～
福は内～



一旦
可愛い鬼さんショットです📷



鬼退治まで
あと少しです！
福は守って！



無事に鬼を外へ追い出せたようです。
めでたしめでたし👏



夕食は、ひな祭りメニュー🌸
ちらし寿司やケーキが出ました。
豪華なメニューで皆さん嬉しそうな表情をされていました😊



1.19

「美味しい！美しい！日本文化！」

和風喫茶

メインは記念写真！？

この日は利用者の皆さんに和菓子とお抹茶を提供させていただきました。

みなさんお菓子とお抹茶、着物姿の外国人支援員さんたちに囲まれ記念写真を撮ってご満悦でした。



リハビリ

～1月から3月までの出来事

2.12

「高～く飛ばせ！」

風船バレー



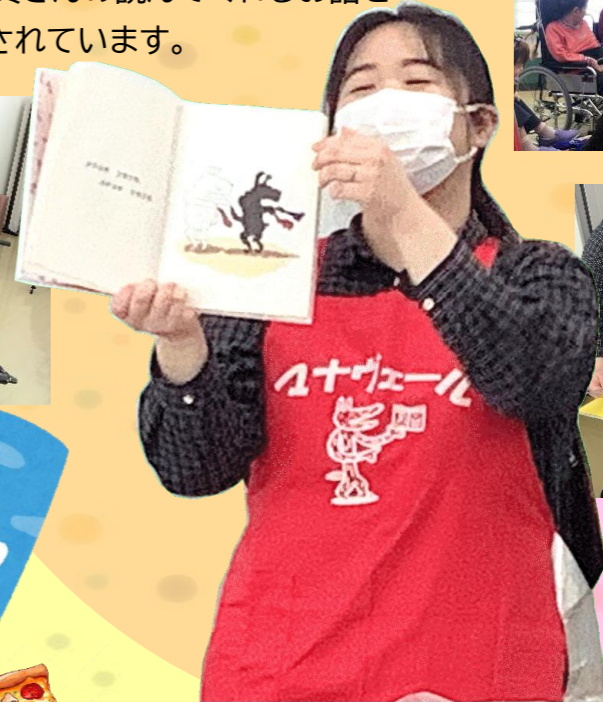
フワフワ宙を飛ぶ風船って、なぜか目で追ってしまいませんか？
この日の日中活動は風船バレー。利用者の皆さんも私たち職員も夢中になって風船に手を伸ばし、子供のころに帰ったかのように楽しい時間を過ごしました。

2.20

「いつも楽しみにしています。」

読み聞かせ会

リハビリセンターでは定期的にマナヴェールの職員さんが読み聞かせに来てくださり、利用者の皆さんは職員さんの読んでくれるお話をいつも楽しみにされています。



2月中

「ウーオーイーツが無くても。」

お食事会

パクッ🍴



にこにこ😊

美味しいものが食べたい!!
そんな時に便利なのがテイクアウトです。
黒松内のピザやお弁当、好きな方を選び美味しくいただきました😊🌟満足、幸せそうな表情ですね！

お世話になりました

この度、4月1日付で社会福祉法人黒松内つくし園・法人本部へ異動することとなりました。

後志リハビリセンターには、平成27年度から事務員、平成30年度からは施設長として通算10年お世話になりました。

この間、皆さまには私の力不足ゆえにご迷惑やご心配をおかけすることとなり、申し訳ない気持ちで一杯です。歴代の施設長や職員の皆さんが築いてこられた後志リハビリセンターを守っていくことに精一杯で、攻めの姿勢が足りなかったと反省しているところです。それでも、正しい施設長像があるのかはわかりませんが、私は私の出来る私なりの施設長の姿勢を貫かせていただきました。

なかなか利用者と過ごす時間がとれませんでした。利用者さんと一緒にカルタやゲームをしたり、工作をしたり、散歩をしたり…。皆さんとの会話のやり取りは大変楽しく、自分自身を成長させて頂いたと感謝しています。

この後志リハビリセンターはこれからも社会にとって必要とされる大切な施設です。利用者さんも職員の皆さんも、日々、頑張っている姿を10年間見て来ました。今後も場所は違えど、皆さんを後ろから…遠くから…見守り、エールを送り続けたいと思います。

お世話になりました。そして、ありがとうございました。

工藤 敦子



工藤施設長 10年間 ありがとうございました

お知らせ 『つながる家族』の利用について

現在、施設からのお便りや利用料の請求書については、郵送にて対応させて頂いておりますが、後志リハビリセンターでは『つながる家族』というソフトを導入しました。利用者のご家族がスマートフォンで、請求書や領収書、お知らせなどを素早く確認できるようになります。興味のある方は事務所までお問い合わせをお願いします。



行事予定

4月 開園30周年

外出しつ(毎月)

5月 端午の節句

6月 おひな祭り

※天候や感染症により実施できる場のみです。

広報ひだまり4月の発行は特別号として、新年度の体制など掲載する予定です。

今年度も広報ひだまりをご覧いただきありがとうございました。来年度も皆さまに楽しんで頂けるような広報を作成していきたいと思っております。宜しくお願いいたします。

広報ひだまり編集委員会
個人情報保護法に基づき氏名、写真の掲載は許可を頂いております。

カラスがいっぱいいる。半年くらい雪が降っている。

お店少ない。人があまり見えない。山しかない。

日本はお水が飲めます。水道から直接飲むことができます。

皆さんが日本に来て 驚いたこと!!!



彼らは彼女たちが来てくれたことで私たち日本人職員がまず感じたことは「職場が明るくなったこと」でしょう。

彼らは慣れない言葉や文化というハンデを負いつつも、それをものともせず仕事に向き合い、なにか疑問があればいつも私たちに真正面から体当たり(!!)で「コミュニケーションをとってください」。

私たち日本人を信用して歩み寄ってくれる。そんな彼らの前では「職員として良いお手本にならなければ」といった気持ちも生まれません。外国人職員から良い刺激を受けたことで私たちの職場の空気は変わったと思います。

最初は誰もが日本の言葉や風習や文化、介護という仕事に悪戦苦闘しつつもそれぞれが努力、成長し今では誰もがこの施設になくてはならない人材となっています。

彼ら彼女たちが来てくれたことで私たち日本人職員がまず感じたことは「職場が明るくなったこと」でしょう。

彼らは慣れない言葉や文化というハンデを負いつつも、それをものともせず仕事に向き合い、なにか疑問があればいつも私たちに真正面から体当たり(!!)で「コミュニケーションをとってください」。

珍しいのではないのでしょうか？

4カ国の人間が働く介護施設って